

アイラカンファレンス2009開催概要

～体験！新世代ネットワーク環境～

インターネット・ラーニングアカデミー（ILA/アイラ）は、これからの日本をつくる人材を育成するために、学校教育・大学教育・社会教育の分野において、ICTを活用した新しい学習環境の実現やICT技術者育成を推進するNPOです。

その活動の一環として、年に一度、教育関係者を対象に、ICT技術教育、教員のICT活用の促進、ICT技術に関する最新技術の提供などを目的とした公開講座「アイラカンファレンス」を開催しています。第8回目の今年は「体験！新世代ネットワーク環境」をテーマに開催いたします。

開催概要

行 事 名	アイラカンファレンス 2009
開催時期	2009年8月9日（日）～11日（火）
主 催	特定非営利活動法人 インターネット・ラーニングアカデミー
開催場所	札幌コンベンションセンター（札幌市白石区東札幌6条1丁目1-1）
後 援	経済産業省、文部科学省、札幌市教育委員会、北海道教育委員会、 （財）コンピューター教育開発センター、（社）日本教育工学振興会、全国専門学校情報教育協会、総務省
参加定員	200名
対 象	全国の教育関係者・教員志望者
参 加 費	各分科会の主催する1講座につき資料代1,000円（ILA会員は無料） 全体会・講演会・特別支援教育における研修会は、無料

プログラム

2009/7/29 更新

日付	時間	内容			
8 月 9 日 (日)	13:00~17:30	①『IT分科会』 ハンズオンセッション (1回目)	⑦『IPv6分科会』 ハンズオンセッション (1)使ってみようIPv6	⑥RIAハンズオンセッション	⑨『教育の情報化分科会』 小講演会とパネル ディスカッション
		休憩(30分)			
		①『IT分科会』 ハンズオンセッション (2回目)	⑦『IPv6分科会』 ハンズオンセッション (2)作ってみようIPv6		
8 月 10 日 (月)	9:00~9:30	ILA報告会(特別会議場)			
	9:30~12:10	⑧基調講演(特別会議場)(その1)(その2)		10:00~16:00	
	12:10~13:40	企業プレゼンテーション(特別会議場)		⑩「特別支援教育における情報教育・実技研修会」	
	13:40~15:10	②ネットワーキングアカデミー講演会(特別会議場)			
	15:10~15:40	休憩(30分)			
	15:40~17:30	③グループディスカッション (特別会議場・会議室)			
8 月 11 日 (火)	10:00~12:00	④グループディスカッションまとめ(特別会議場)			
	12:00~13:00	休憩(60分)			
	13:00~15:30	⑤ネットワーク技術者向け試験の最新動向について(特別会議場)			

※全てのプログラムについて内容、時間について変更になる場合もございます。予めご了承下さい。

各プログラムの内容

【IT分科会（学校におけるIT技術者養成分科会）】-----

①ハンズオンセッション

日 時：8月9日（日）13:00-17:30

講 師：前野譲二氏（早稲田大学 メディアネットワークセンター）

藤村真生氏（大阪工業大学 電子情報通信工学科）

越智徹氏（広島国際大学 工学部）

北原聡氏（麻生情報ビジネス専門学校）

斉藤貴幸氏（日本工学院八王子専門学校）

内 容：やや高度なICTのフォローアップトレーニングを行ないます。

○ 仮想化とDiscoveryServer

○ WLAN

○ IPテレフォニー

○ Packet Tracer5.2

○ IOSセキュリティ

対 象：大学・専門学校・高専・高校等で、ネットワーキングの教育に取り組む教員

セッション概要：

●仮想化とDiscoveryServer

対 象：CCNAを教えている教員で1CD Linux構築に興味のある方、ネットワーク演習時にhttp、ftpなどのサーバを気軽に用意できないかとお考えの方、Discovery Server構築済みで「重い&動かない」などの悩みをお持ちの方

内 容：ネットワーク演習時にhttp、ftpなどのプロトコルを気軽に用意できるようにした1CD Linuxを紹介します。これは、昨年のカンファレンスでも紹介したDiscovery Serverとほぼ同じ機能を持ちつつ、もっと軽いディストリビューションSLAXをカスタマイズしてILAで独自に構築したものです。このSLAX for ILAについて一通り紹介し、カスタマイズ方法、USBメモリへのインストール方法も紹介します。当日、512M以上のUSBメモリを用意されれば、USBメモリへのインストールをお試しできます。このセッションでは、基本的なUNIXコマンド知識（cp, mv, vi など）を使用しますが、高度な内容ではありませんので、興味がありましたら気軽にご参加下さい。

定 員：20名

参加費：資料代として1,000円、但しネットワーキングアカデミーの教員は無料。

持ち物：ノートPC（ssh、ftpが試せるような各種ツール）とUSB-Serial変換装置

●WLAN

対象者：CCNAを教えている教員で無線LANの設定と運用に興味のある方（中級）

内 容：ここでは無線LANの知識を前提として、WLAN Controllerを利用した、CLIおよびGUIによる無線LANアクセスポイントの設定を学習します。スイッチおよびルータの設定（主にVLANおよびVLAN間ルーティングの設定）も含まれます。機材の数に限られていますので、5つ程度のグループに分かれて実習を進めることを、あらかじめご了承下さい。

定 員：15名

参加費：資料代として 1,000 円、但しネットワーキングアカデミーの教員は無料。

持ち物：ノート PC と USB-Serial 変換装置

●IP テレフォニー

対象者シスコルータの CLI による設定に慣れた、CCNA 相当の技術をお持ちの教員

内 容シスコルータ/スイッチとシスコ IP フォンを設定し、IP 電話の設定方法と基礎技術を修得します。また時間的に可能であれば、QoS の設定にも取り組み、負荷の変化するネットワークにおいてもスムーズな IP フォンによる会話ができる様子を観察します。

定 員 20 名

参加費資料代として 1,000 円、但しネットワーキングアカデミーの教員は無料。

持ち物ノート PC と USB-Serial 変換装置

●Packet Tracer5.2

対象者：CCNA を教えている教員で CCNA Discovery を開講していない方、PT 初心者の方

内 容：CCNA Discovery の教材でさらに使用頻度の増した Packet Tracer についての操作方法を紹介します。Packet Tracer の基本的な操作方法から始めますが、学生の宿題等に利用できる教材作りの方法を理解して戴く事が目的です。さらに、最新版の PT5.2 で新規に対応したコマンド群について、概要を紹介致します。「実際に使ってみれば結構簡単じゃないか」と思って戴ける様、どちらかと言えば入門的なセッションです。

定 員：20 名

参加費：資料代として 1,000 円、但しネットワーキングアカデミーの教員は無料。

持ち物：ノート PC (WindowsXP または WindowsVista が動作)

●IOS セキュリティ

対象者：CCNA を教えている教員でセキュリティに興味がある方

内 容：Cisco ルータを使用したセキュリティの実装方法を紹介致します。

- ・ファイヤーウォール機能を使用して、内部、外部、DMZ ネットワークに適切なセキュリティを実装します。
- ・IPS を設定して外部からの攻撃を防御します。
- ・サイト間 VPN を設定して安全な接続を実装します。

定 員：20 名

参加費：資料代として 1,000 円、但しネットワーキングアカデミーの教員は無料。

持ち物：ノート PC (SDM がインストール可能なもの) と USB-Serial 変換装置

②ネットワーキングアカデミー講演会

日 時：8 月 9 日 (日) 13:40-15:10

講 師：未定

内 容：ICT 教育の現状と今後の ICT 教育の方向性について紹介いたします。

対 象：大学・専門学校・高専・高校等で、ネットワーキングの教育に取り組む教員

定 員：150 名

参加費：資料代として 1,000 円

③グループディスカッション

日 時：8月10日（月）15:40-17:30

内 容：ICT教育の抱える問題点と教育手法に関する意見を交換します。

対 象：大学・専門学校・高専・高校等で、ネットワーキングの教育に取り組む教員

定 員：7グループ、各20名

参加費：資料代として1,000円

④グループディスカッションまとめ

日 時：8月11日（火）10:00-12:00

内 容：ICT教育の抱える問題点と教育手法に関する意見を交換します。

対 象：大学・専門学校・高専・高校等で、ネットワーキングの教育に取り組む教員

定 員：7グループ、各20名

参加費：資料代として1,000円

⑤ネットワーク技術者向け試験の最新動向について

日 時：8月11日（火）13:00-15:30

講 師：未定

内 容：ネットワーク技術者向け試験の最新動向について

対 象：大学・専門学校・高専・高校等で、ネットワーキングの教育に取り組む教員

定 員：10名

参加費：資料代として1,000円

【リッチインターネットアプリケーション】-----

⑥RIA ハンズオンセッション

日 時：8月9日（日）13:00-17:30

講 師：宮田亮氏（アドビ認定 Flex/AIR インストラクタ、デベロッパー IT塾/ Web システム開発株式会社代表）

内 容：アドビシステムズのRIA (Rich Internet Application) 統合開発環境である Adobe Flex Builder による Flex/AIR 技術動向と Web コンテンツ事例の紹介、さらには、今後の技術ロードマップなどの最新情報を解説します。さらに、持参した PC による AIR の HandsOn を行い、参加者に AIR コンテンツの開発を体験的に頂きます。

対 象：RIA 自体に興味があり、知りたい方、触れたい方、RIA 開発に興味がある方

定 員：20名

参加費：資料代として1,000円

持ち物：ノート PC (Windows or MAC)

【IPv6 分科会】-----

⑦ハンズオンセッション (1)使ってみよう IPv6

日 時：8月9日(日) 13:00-15:00

講 師：鈴木伊知郎氏 (ILA)

内 容：すでに Windows や MacOSX は IPv6 に対応していますが、その対応状況には微妙に差があります。また、v4 から v6 への移行技術や併用する技術もいくつかの実装が存在します。それらを遭遇すると思われる様々なネットワーク環境から、実際に接続してどのような動きをするのかを実習を通して学びます。

1. 各OSの対応状況、2. IPv6ネイティブ環境、3. IPv6/IPv4デュアルスタック環境、4. IPv4環境 (4-1. グローバルIP環境(6to4)、4-2. プライベートIP環境~NATの内側から(teredo))、5. まとめ

対 象：IPv4 の一通りの知識をお持ちの方

定 員：20 名

参加費：資料代として 1,000 円

持ち物：ノート PC (IPv6 対応の OS が入ったもの：WindowsXPSP1 以降、MacOSX10.4 以降など)、貸出し用のノート PC もありますので予めご連絡下さい。

⑦ハンズオンセッション (2)作ってみよう IPv6

日 時：8月9日(日) 15:30-17:30

講 師：鈴木伊知郎氏 (ILA)

内 容：一言で IPv6 対応といっても、各社それぞれに対応状況は異なります。ここではネットワーク教育向けの機材を念頭において、アラクサラ、シスコ、ヤマハの SOHO 向けルータを使って、実際に IPv6 ネットワークを構築します。

1. 事前準備~各ルータの対応状況など、2. スタティックルートを用いた接続、3. RIPng を用いた接続、4. OSPFv3 を用いた接続、5. トンネリングの設定

対 象：ルータ設定の経験をお持ちの方 (CCNA 相当)

定 員：18 名

参加費：資料代として 1,000 円

持ち物：ノート PC (IPv6 対応の OS が入ったもの) と USB-Serial 変換装置)、貸出し用のノート PC もありますので予めご連絡下さい。

【教育の情報化分科会】-----

⑨小講演会とパネルディスカッション

日 時：8月9日（日）13:00-17:30

内 容：『新学習指導要領と情報倫理教育』とパネルディスカッション

小講演会（1）

講 師：李元揆氏（高麗大学）

演 題：韓国の初等中等情報教育のための新教育課程と中学校用教科書

小講演会（2）

講 師：奥村稔氏（北海道札幌北高等学校）

内 容：高校情報科、二つの新科目をめぐってー骨太の情報科「社会と情報の科学」ー

小講演会（3）

講 師：村田育也氏（北海道教育大学）

内 容：情報メディアの匿名性と個人性ー子どもの情報メディア使用の是非を問うー

小講演会（4）

講 師：柴田健一氏（北海道小樽工業高等学校）

内 容：ケータイ（メール）による生徒指導の事例

パネルディスカッション

司 会：中野 由章氏（千里金蘭大学 現代社会学部）

パネラー：李 元揆氏（高麗大学）

奥村 稔氏（北海道札幌北高等学校）

村田育也氏（北海道教育大学）

柴田健一氏（北海道小樽工業高等学校）

対 象：大学・専門学校・高専・高校等で、情報教育に取り組む教員

定 員：50名

参加費：無料

持ち物：特になし

⑩特別支援教育における情報教育・実技研修会

日 時：8月10日（月）10:00-16:00

企 画：北海道特別支援教育ICT活用PJ

内 容：特別支援教育における情報教育実践発表と、Webアニメーションやプレゼンテーションソフトウェアを活用した教材開発実技研修

対 象：特別支援教育に関心のある、学校教育関係者及び市民活動団体等のICTを活用した学習を推進する方

定 員：実践発表の部 50名 実技研修の部 2グループ各15名

参加費：無料

持ち物：ノートPC（WindowsXP またはWindowsVista が動作）、貸し出し可

【アイラカンファレンス全体会】-----

⑧基調講演（その1）

日 時：8月10日（月）9:30-10:30

講 師：高井昌彰氏（北海道大学 情報基盤センター副センター長）

演 題：学術情報基盤の未来像 ～北海道大学の情報環境推進を例に～

内 容：共通テーマを「新世代ネットワーク環境」とした講演

定 員：200名

参加費：無料

⑧基調講演（その2）

日 時：8月10日（月）10:40-12:10

講 師：山本和彦氏（株式会社インターネットイニシアティブ 技術研究所 主幹研究員）

松崎吉伸氏（株式会社インターネットイニシアティブ 技術推進課 シニアエンジニア）

演 題：「夢破れて、なお IPv6」

内 容：IPv6 推進派が夢見たキラーアプリによる移行は叶いませんでした。しかし、IPv4 アドレスの枯渇が目前に迫り、多くの人が重い腰を上げようとしています。この講演では、IPv6 の正しい知識と、IPv4/v6 共存に関する課題についてお話しします。

定 員：200名

参加費：無料

※全てのプログラムについて内容、時間について変更になる場合もございます。予めご了承下さい。